

令和6年(2024年)1月 第292号

Topix

- ★ 新年のご挨拶
- ★ 全国大会しづおか大会と花沢の里研修旅行
- ★ 須坂の街並みに学ぶ(つきいちアーキ・セミナー)と支部忘年会
- ★ 西鶴賀9軒長屋を利用して(編集部会忘年会)

『しあわせの鐘』



中条しあわせの鐘遊園地

令和5年12月撮影

市町村合併により長野市となった豊野、大岡、信州新町、中条地区にも、旧合併町村が設置した野外彫刻があります。今回は中条地域(旧中条村)のしあわせの鐘をご紹介します。白馬長野有料道路のトンネルを抜けた辺りを横道に山沿いの道を上ると、開けた頂にしあわせの鐘がありました。白く化粧をした北アルプスの姿をバックに金属製の凜としたモニュメントが印象的です。15分毎に演奏されるカリヨンベルの調べがどこまでも澄んだ空に響いていました。

◆野外彫刻のお問い合わせ◆

長野市文化スポーツ振興部文化芸術課
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL 026-224-7504/FAX 026-224-7351

支部ホームページにて
各コンテンツ好評掲載中

みなさんからの寄稿・投稿

- シリーズ『街道』 第35回
(安城宇津茶屋～鳴海宿)
→ 2か月間の期間限定 読み切りです
- フォトギャラリーコンテンツが増えています
関邦則さん『Photo Gallery by SEKI』
高山靖さん『POROROKKAの風景写真』
つちおと編集部会『つちおと表紙写真集』
- 特別賛助会員 — News Release —
各社イベントや講習会・勉強会、
新商品のご紹介を今後も随時更新します

△三協立山株式会社 三協アルミ社

☆会員のみなさんからの投稿をお待ちしています
詳しくは事務局までお問合せください

会員専用ページ

只今準備中です



- ・「つちおと」などの各号バックナンバー
- ・会員のための「情報ストック集」
- ・会員名簿
- ・会員の動き(入退会情報)

行政庁からのお知らせ

((ホームページにて))
随時更新中

※12/27現在、行政庁からのお知らせはありません

今後の予定

月 日	行 事 名	場 所
1月11日(木)	三役会	油や
1月24日(水)	<u>新春交流広場2024</u>	ホテル信濃路
1月24日(水)	<u>ながの支部新年会</u>	ホテル信濃路
2月 8日(木)	<u>つきいちアーキ・セミナー</u> <u>「ZEB 建築オフィスの現場見学/設計説明会」のご案内</u>	(株)角藤 長野工場 中央事務所
2月18日(日)	<u>ワカサギ釣り</u>	野尻湖
3月 8日(金)	<u>ボウリング大会</u>	ヤングファラオ
3月15日(金)	<u>北部・南部ブロック合同幹事会</u>	未定



新年のごあいさつ

長野建設事務所 建築課長 金子 裕

新年あけましておめでとうございます。

長野県建築士会ながの支部の皆さまには、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から県の建築住宅行政に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、昨年5月に感染症法上の位置づけが5類感染症に変更され、社会活動に明るさが見えつつあります。

県では、昨年3月に、県の総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン3.0」を策定しました。この計画では、2027年度までを計画期間として、「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」ことを目標としています。

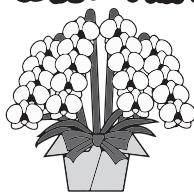
本計画において、建築住宅分野におきましては、2050年ゼロカーボンの達成に向けて、2027年度の新築住宅におけるZEHの割合を90%とすることを目標に掲げ、省エネルギー性能の高い、信州健康ゼロエネ住宅の普及・促進を進めてまいります。また、住宅の耐震化率の目標を95%とし、さらなる建築物の耐震化を進めてまいります。

昨年4月からは、長野県地球温暖化対策条例に基づき、全ての住宅について、環境エネルギー性能等検討結果の届出・報告を義務付けており、来年4月には、建築物省エネ法の改正により省エネ基準適合義務付けが、建築確認制度の改正とともに予定されています。皆様にご理解いただけますよう周知を図ってまいります。

「しあわせ信州創造プラン3.0」の推進や安全・安心で快適な地域づくりには、地域の建築士の皆様のお力添えがなくてはならないものです。今後とも、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、長野県建築士会ながの支部の益々のご発展と、本年が皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

お祝いや贈り物に花ギフトご注文承ります。



胡蝶蘭などご予算に応じて、ご用意いたします。また、配達も承っておりますので、ご用命ください。
(※小布施町内配達無料)

フローラルガーデンおぶせ

〒381-0209 上高井郡小布施町大字中松 506-1
TEL:026-247-5487 FAX:026-247-5488



創業元治元年
小布施
東庵風味堂

信州小布施
くじらごはん

災害に備えよう!
いざと言う時に安心!
非常食になる
おいしい栗ごはん

写真はイメージです。商品説明コチラ

本店 上高井郡小布施町小布施414 TEL 026-247-3090
軽井沢店 北佐久郡軽井沢町軽井沢606番地3 小坂プラザ1階
TEL 0267-46-8310
善光寺大門店 長野市大門町79-1 TEL 026-217-8360



新年のごあいさつ

長野市長 荻 原 健 司

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃は市政に対し御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、原油価格や物価の高騰が長期化し、市民生活や企業活動に大きな影響を与えた年でした。

そのような中にあって、長期にわたり全国的な影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症が5類に変更され、日常を取り戻したことにより、まちのにぎわいとともに、地域コミュニティ活動にも活気が戻ってまいりました。

令和元年東日本台風災害から4年が経過し、復旧・復興は進んでおりますが、引き続きソフト・ハード両面から治水対策や復興支援を進めてまいります。

また、子どもから高齢者まで全ての皆様が日々の幸せを感じながら暮らすことができる「健幸増進都市・長野」を目指し、フレイル予防や妊産婦支援などの施策に引き続き取り組んでまいります。

このほか、本市では、子どもたちが様々な体験を通じて自分の好きな活動を見つけ、自己肯定感を育みながら成長できる環境を提供するため、子どもの体験・学び応援モデル事業「みらいハッ！ケン」プロジェクトを昨年から開始しました。オリンピック・パラリンピック開催都市ならではの強みを活かし、まち全体で子どもたちのチャレンジを応援する取組を今後も継続してまいりたいと考えております。

長野市の希望あふれる未来に向け、地域の課題や新たな取組にチャレンジし、皆様に変化を実感していただけるよう、市政をさらに前進させてまいりますので、引き続きの御支援を賜りますようお願いいたします。

結びに、今年一年の皆様の御多幸と御健康を心から祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

信州おぶせ 岩松院

〒381-0211 長野県上高井郡小布施町雁田
tel 026-247-5504 fax 026-247-6560

建築専用3次元CAD/BIMシステムの販売・サポート。
建築設計・施工・維持管理における新たな仕組み“BIM”を
それぞれのお客様に合った最適な形でご提案致します。



OA機器・測量製図機器・コンピュータ機器
株式会社イートラ
<http://www.itooh.co.jp/>

最新の情報と技術をお客様とともに創造し、最適なソリューションをご提案致します。
〒381-0024 長野県長野市南長池498-1
TEL:026-221-4101 FAX:026-221-5313



新春のごあいさつ

長野市建設部 建築指導課長 前田伸一

明けましておめでとうございます。

新春を迎え、公益社団法人長野県建築士会ながの支部の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろから本市の建築行政に対し、ご理解、ご協力を賜っておりますことに心より感謝を申し上げます。

さて、昨年は、異常気象と言われるほどの記録的な猛暑が続き、また、大型の台風や前線の停滞の影響による線状降水帯が発生するなど、日本各地で、強風や洪水などによる多くの被害が発生しました。

このような気候変動に対して、国では温室効果ガス削減の目標を掲げ、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進しております。

令和4年には建築物省エネ法や建築基準法が改正され、建築物における省エネ性能の一層の向上を図る対策、CO₂貯蔵に寄与する建築物における木材利用の促進や既存ストックの長寿命化に関する対策が順次施行されることとされました。

皆様に特に影響の大きい内容といたしまして、原則全ての建築物の新築・増改築時における省エネ基準への適合義務化、確認審査の省略制度いわゆる4号特例の縮小、木造建築物の仕様の実況に応じた壁量基準等の見直しなどの施行が令和7年4月の予定となっております。

今年はその円滑な施行のための重要な一年となります。オンラインでの講座（<https://shoenehou-online.jp/>）も公開されておりるので、ご準備をお願いいたします。

また、住宅・建築物の耐震化、倒壊の恐れのあるブロック塀の除却、アスベスト飛散防止、狭あい道路整備、空き家等の既存建築物対策につきましても引き続き重点的に取組んでまいります。

本市の、建築物や住環境の安全性の確保や質の向上には、皆様のお力添えなしでは成しえないものと考えております。

今後とも災害に強い、安全で安心なまちづくりに取組んでまいりますので、会員の皆様には引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、貴支部の益々のご発展と本年が会員の皆様にとりまして良い年となりますよう、心からお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

二〇二四年元旦

本年も
宜しくお願い
申し上げます

企画・印刷
NPS 有限
会社 長野プリントサービス

〒380-0836 長野市南県町1057-13 ☎(026)224-8469 FAX(026)224-8648
E-mail nps@janis.or.jp





2024年新年のご挨拶

支部長 久米えみ

新年明けましておめでとうございます。日頃より当支部の活動に対しご支援を賜りまして誠に有り難うございます。昨年は5月に新型コロナの感染症法での位置づけが5類に移り、大きな停滞を経験した社会・経済が正常化に動き出した年となりました。支部長一年目の就任にあたり当支部基本方針として、「建築士のための魅力ある建築士会を目指す」を掲げさせていただきました。魅力あるという意味は二つあり、一つは会員の皆様の役に立つこと。会費を払って所属するに足るメリットを得られる会とし、そのことを明確にすることで若い建築士の入会につなげていくこと。もう一つは地域の役に立つこと。公益社団法人としての長野県建築士会の中にあって、率先して地域の課題解決に取り組む事で、地域の中での建築士の地位向上を実現していくことで魅力につなげたいと活動しています。

会員皆様への情報提供（つちおと）には紙面からホームページを活用することで、業務の効率化と役員の負担軽減を目指しています。コロナ化の中でも今後を見据えて進めてきたデジタル化は着実に進んでおり、今後会員間での情報共有や意見交換などの仕組み（会員専用ページ）を公開し、皆様が積極的に参加しやすい形を模索していきます。

前支部長から引き続きの事業である「管内市町村との被災建築物応急危険度判定に関する協定」につきましては、これまでに当会は、長野市・須坂市・高山村・小布施町・飯綱町・信濃町・小川村の7市町村と協定を結び、具体的な応急危険度判定のフローを見直しました。判定士の連絡ツールとしての「オクレンジャー」の使い方については今後も定期的な訓練講習会を実施いたします。

また昨年西鶴賀エリアリノベーションでは、春先に小火があり、建築士会として改修を手掛けたところとは別のところからの出火でしたが、運が悪ければ大規模火災になった可能性を考えると、リノベーションのあり方について大きな教訓を得ました。

そして今年は、2025年問題と言われている建築基準法の改正についての講習会が、スタートいたします。4号建築物の確認申請時の構造審査省略などの特例が縮小され、取り扱いが大きく変わることや、すべての住宅の省エネ基準の適合義務化、既存建物有効利用のため省エネ化、長寿命化に向けた規定の合理化など、大きな法改正となります。会員の皆様には改正とそれに伴う情報を有効かつタイムリーに提供していきたいと思います。これからもますます会員の皆様のサポート体制を強化していくことで魅力に繋げてまいります。何卒より一層のご支援よろしくお願い致します。

本年が皆様にとって実り多き年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

お知らせ

10月4日開催の北信ブロック会議にて、ブロック全体（更級・中高・飯水・ながの）での支部統合を検討すべきとの意見が出され、出席者の賛同を得ることとなりました。また、今後の協議への参加について各支部幹事会での承認を得ること、並びに協議参加が合併を強制したり、時期を決定するものでもないことを併せて申し合わせました。これを受け、12月18日開催の当支部幹事会において【北信ブロック合併検討会議（仮称）への参加】が承認され、既に承認済みの3支部とともに具体的協議に進むこととなりました。今後の協議内容については、つちおとやホームページにて情報提供してまいります。ご意見等は支部事務局までお寄せください。

第65回建築士会全国大会「しづおか大会」研修旅行

北部ブロック 齊 藤 浩

今年の全国大会は静岡県で、10月27日～28日の日程で開催されました。開催地が比較的近く、また今年はまちづくり委員会企画の街並み見学が行程に組み込まれていたこともあり、例年より多めの24名の参加者により、長野駅東口を大型サロンバスで定刻に出発しました。



久米新支部長の簡潔な挨拶後、バスの中では皆さん、いつも通り和気あいあいと過ごしている内に最初の見学場所である富士山世界遺産センター（坂茂設計）に到着。手前の池に写り込んだ逆円錐状の施設の姿が、遠くに見えた富士山を模しているのかと思いながら見学しました。

その後、富士宮市の「道の駅」で昼食（うなぎが手頃な価格であり、私を含めてかなりの方が注文しましたが、やはりそれなりの対価を払う必要があると感じました）後、静岡市内の全国大会会場であるグランシップ静岡（磯崎新設計）に到着し、式典参加や市内見学等で一時自由行動の後、初日最後の見学場所であるこのはなアリーナ（内藤廣設計）に到着した頃には辺りは薄暗くなっていましたが、主に内部のアリー

ナを見学させて頂き、宿である掛川市の「つま恋リゾート彩の郷」に到着、そのまま懇親会開始となりました。

宿はぱっつんというようなロケーションで、また皆さん、一日目の疲れもあったのか、宴会後は風呂に入ったり部屋で飲んだりして過ごされたようです。

二日目の午前中は静岡県内で2箇所の施設見学がありました。私事で恐縮ですが、今年は学校を卒業して満40年となりましたが、一日目の磯崎さんは、入学当時何も判らず製図の課題で真似をし、自由行動時間で見学した「芹沢鉢介美術館」設計の白井晟一さんは、白井さん設計の住宅模型製作課題を取組みました。二日目の「秋野不矩美術館」設計の藤森照信さんは卒業後に知った方ですが、もう1箇所の「資生堂アートハウス」（谷口吉生設計）は在学中に発表され、また製図指導の講師だった学部出身の高宮先生が谷口事務所勤務だったこともあり大変興味を持った施設でした。今回の行程は私にとって大変懐かしい人や場所を想起させて貰いました。



元に戻して研修旅行はその後「焼津さかなセンター」で昼食と御土産購入時間を取りた後、最後の見学場所である「焼津市花沢伝統的建造物群保存地区」に到着。ここはまちづくり委員会企画街並み見学で、地元のガイドさん3名が付いて案内して頂きました。が、大変申し訳ございません、私はこのころには飲み過ぎと疲れで最後まで見学せず、途中で戻りOさんとふもとで早生みかん狩りをしていましたので、この街並み見学については別な方にお聞き頂きたいと思います。

その後帰路に付き、午後9時前には長野駅東口に無事到着する事が出来ました。

今回も企画から準備、そして旅行の最後まで事故やトラブルも無く過ごすことが出来、緑川さんには大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。

また同行された皆様、バスのサロン席で同席された方々、大変楽しい時間を過ごすことが出来、感謝申し上げます。因みに来年の全国大会は10月25日(金)に鹿児島県で開催予定とのことです。

まちづくり委員会 研修旅行「花沢の里」報告

まちづくり委員会委員長 相野律子

数年ぶりに開催のまちづくり委員会研修旅行は静岡で行われた全国大会に便乗です。例年と変わらぬ豪華サロン付のバスで盛り上がりながら、旅行の最終見学先として訪れたのは静岡県唯一の重要伝統的建造物群保存地区「花沢の里」。駐車場で下車しボランティアガイドの方3名に連れられて谷あいの道をしばらく進むと、江戸明治の面影を残す立派な石垣と長屋門が並んだ集落にたどり着きます。全国有数の水産文化都市である焼津市の中では珍しい山間部に位置し、奈良時代の旧東海道の一つ「やきつべの小径」沿いに形成された山村集落です。明治以降は養蚕・茶・みかんの栽培で繁栄して来ました。山間部でありますながら焼津駅まで4km程と近いため現在は多くの住民が外部へ働きに出ています。そのため重伝建の指定後も観光を目的とした建造物や景観の保存ではなく、住民が歴史的景観の中でより良い生活の営みを続けることを目指しているそうです。途中から焼津市民俗資料館の学芸員の方も合流してくださり、重伝建の指定前に至るまでの様々なお話や今後の展望についてもお話しいただきま



した。重伝建の指定後は補助金による修理も進み景観が整ってきたため、稀に空き家が出るとすぐに埋まってしまう人気の場所となっているとのことでした。ながの支部の会員からも活発な質疑や意見交換があり、花沢についていろいろな視点で掘下げることができました。

個人旅行で訪れる良さとはまた違った体験が可能なまちづくり委員会の研修旅行。今回ご参加下さった方はまた一緒に、残念ながら予定が合わなかった方は次回ぜひ是非ご一緒しましょう！みなさま有難うございました。



■■■ 委員会・ブロック活動報告 ■■■

まちづくり研修会「須坂の街並みに学ぶ」&ながの支部 忘年会

須高ブロック 村 石 孝 子

12月2日(土)の「つきいちアーキ・セミナー」は、今年の9月に伝建地区が都市計画決定され、重伝建の選定に向け取り組んでいる「須坂地区」で開催されました。



当日はあいにくの曇り空でしたが心配された降雨もなく、見学にはちょうど良い一日となりました。

土蔵造りの民家を改修した「蔵のまち観光交流センター～くらっと～」の2階ホールを会場に、35名ほどが参加しました。はじめに市の重伝建担当者から取り組み状況の概要説明があり、その後信州大学の梅干野先生から「須坂の町並みと民家：その特徴について」と題しご講演いただきました。ご講演は2017年から2019年にかけて、信州大学工学部建築学科で実施した伝統的建造物群の調査報告書をもとに他地域の重伝建地区等と比較し似ている部分や異なる特徴的なものについてわかりやすく解説していただき、興味深くお聞きすることができました。



講演会のあと梅干野先生の説明をお聞きしながらまち並みを見学しました。須坂は街道（谷街道・大坂街道・山田道）が交わる十字路を町の中心として発展してきました。この街道に面する「須坂クラシック美術館（市指定文化財）」、「まゆぐら（登録有形文化財）」、江戸から明治大正時代に建てられた商家や民家が連なる町並み、「旧越家住宅（登録有形文化財）」、「小田切住宅（県宝）」を見学しました。旧越家では、改修の際の課題などにも触れ、短時間ではありましたが有意義な研修となりました。

研修のあの忘年会は、須坂駅近く宗石町にある「宗石亭」で開催されました。おいしいすき焼きを堪能しながら、久米支部長をはじめ日頃なかなかお行き合いできない方々とも交流ができ、親交を深めながら楽しいひと時を過ごすことができました。企画やご準備してくださった皆様、大変ありがとうございました。

■■■ 委員会活動報告 ■■■

編集部会 忘年会

三協立山株式会社 金 谷 賢 司

12月21日(木)、今年最後の校正会議と忘年会が会員14名の参加で開催されました。

会場は当会ホームページでも紹介されている「西鶴賀町エリアリノベーション」プロジェクトの舞台の一角、西鶴賀C-3を利用させていただき、久米支部長のご紹介で「旅する775ごはん」の天野さんに出張シェフをしていただき、いろいろな国の料理を、その場で作って提供していただきました。

どれもとても美味しく、また居酒屋などでは見かけないメニューの数々に大満足いたしました。

途中、ブレーカーが落ちて真っ暗になる一瞬がありました。これもお店では味わえないハプニング、一方で私は、明かりが復帰しトイレから戻った堀編集長を見て、暗闇のトイレで例の格好で立ち尽くしていたのかと想像し、独りツボにはまってしまいました。

暗闇サプライズはお約束できませんが、西鶴賀のノスタルジー空間で出張シェフの料理を楽しんでみたい方は、建築士会までご相談を。



最後に、久米支部長にはいろいろご準備いただき大変お世話になりました、感謝いたします。

開催日	行事名	開催日	行事名
11月8日(水)	三役会 (web会議 (zoom))	12月6日(水)	三役会 (web会議 (zoom))
11月17日(金)	特別賛助委員会 (麦芽工房)	12月18日(月)	幹事会 (web会議 (zoom))
12月2日(土)	つきいちアーキ・セミナー まちづくり研修会「須坂の街並みに学ぶ」 (くらっと・須坂市内)	12月19日(火)	編集部会 (テレワーク活用)
12月2日(土)	ながの支部忘年会 (宗石亭)	12月21日(木)	編集部会 (西鶴賀C-3)

長野地域職業訓練協会 長野地域職業訓練センターからのお知らせ

「二級建築士受験準備講座」の開講について



1 学科・製図コース

(1) 学科 (40回)

受講期間 令和6年2月3日(土)～6月29日(土)
(原則毎週土曜日)
午前9時30分～午後4時30分

(2) 製図 (18回)

受講期間 令和6年7月13日(土)～9月7日(土)
(原則毎週土曜日)
午前9時30分～午後4時30分

(3) 受講料 (教科書は別途受講生負担)

雇用保険等加入者 85,000円
雇用保険等未加入者 95,000円

(4) 会場 長野職業訓練センター 2階

第3教室

(5) 募集人員 10名

2 製図コース (学科合格者を対象)

(1) 製図 (18回)

受講期間 令和6年7月13日(土)～9月7日(土)
(原則毎週土曜日)
午前9時30分～午後4時30分

(2) 受講料 (教科書は別途受講生負担)

雇用保険等加入者 40,000円
雇用保険等未加入者 45,000円

(3) 会場 長野職業訓練センター 2階

第3教室

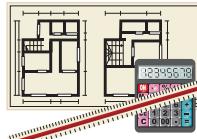
(4) 募集人員 10名

3 申込方法

受講申込書に記入の上、令和6年1月17日(木)までに直接またはFAXで長野地域職業訓練センターへお申し込みください。

4 問合せ先

長野市大字大豆島4034
長野地域職業訓練センター
TEL 026-221-0505
FAX 026-221-0036



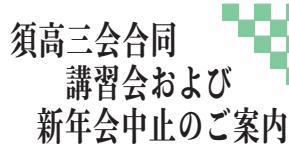
※詳細・申込用紙等は長野地域職業訓練センターホームページをご覧ください。



◆題字「須古字」には先輩の魂を引き継ぐという意味があります。

例年1月に開催しております、須高三会合同講習会および新年会ですが三会役員で協議した結果、本年も止むを得ず中止とさせていただきます。

須高三会の皆さんにお会いできず非常に残念ですが、ながの支部の新年会、新春交流広場（講演会・展示会）は開催いたしますので是非そちらにご参加くださいますようお願いいたします。



事務局だより

◆会費納入について

11月2日の口座引落にて会費を納入いただきました会員さま、ご協力ありがとうございました。

また、まだ納入いただいている方は、年度末も近づいてきましたので、早めに納入いただけますようお願いいたします。



編集後記

また新しい年がやってきました。振り返れば建築士会入会から30年余り。昨年はついに還暦を迎えてしました。時の経つのは早いものです。時が流れればそこには出会いもあれば別れもある。昨年10月、建築士会の出会いの中でも特に印象深い方が旅立たれていきました。かのマエストロと呼ばれた鈴木芳彦さん。支部の総会、協議会で建築士の歌をしっかり齊唱する伝統を作られた方でした。本番直前の発声練習は頭の上から声を出す手振りで、“おはようございます～”から始まるスタイル。支部での取り組みが伝わり、本会行事で合唱を披露することもありました。新年早々ではありますが、そんな懐かしい思い出と共に氏のご冥福をお祈りします。（T.T）